

育成を目指す資質・能力

同分母の分数の加法及び減法の計算の仕方を考えること

ICT活用のポイント

・授業中に同分母の分数の計算の仕方に関わる複数の意見を深く交流し、まとめや問題練習の時間を十分に確保することができるよう、自作の動画教材を配信し、家庭学習において分数の計算に関わる自分の考えをもたせてから授業に臨ませる。

【前時の終末】

家庭学習の内容と課題を確認する。

【家庭】

動画教材を視聴して課題に取り組む。

【本時】

前時の復習を行い、本時のめあてを確認する。

分数部分が引けない時の帯分数のひき算のしかたを考えよう。

家庭学習の内容を基に、考えを共有する。

本時のまとめを行う。

問題練習を行う。

事例の概要

【事例におけるICT活用の場面①】

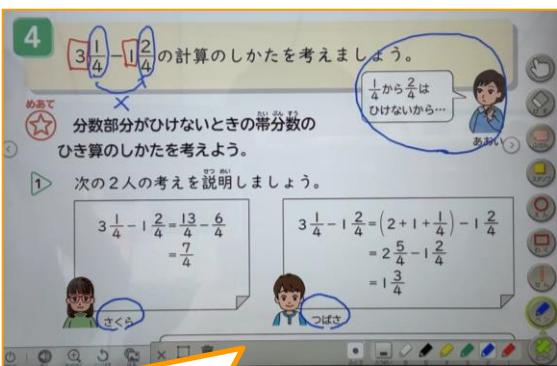
- 家庭において、分数の計算の仕方を考えるという課題と、以下のデータの存在を知る。
    - ・家庭で視聴する動画教材
    - ・ノートの記述例が記された画像
  - 家庭において、クラウドストレージに保存された動画教材を視聴して問題の把握、めあての共有を行い、分数部分が引けない帯分数の減法について自分の考えをもつ。
- 【問題】 $3\frac{1}{4} - 1\frac{2}{4}$  の計算のしかたを考えよう
- 登校後、家庭学習でまとめたノートを提出し、教師はノートを画像に収める。

【事例におけるICT活用の場面②】

- 前時に扱った「帯分数を仮分数に直す」、「帯分数を整数部分と分数部分に分ける」考え方を復習する。
- 動画教材の内容を振り返り、本時の問題とめあてを確認する。
- 誤った考えを共有し、その後の問題解決に生かす。
- 「仮分数に直す」考え方と「引かれる数の整数部分の1を分数に直す」考え方を共有する。
- 家庭学習で考えた児童が少ない「引かれる数の整数部分の1を分数に直す」考え方をういて説明し、理解を深める。

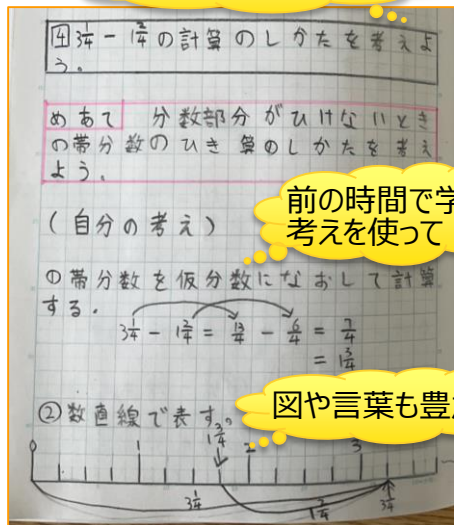
# 【算数・小4・「分数」】②

## 【事例におけるICT活用場面①】



- 家庭学習では、動画視聴で問題とめあてをしっかりと把握
- 登場人物の考えも参考

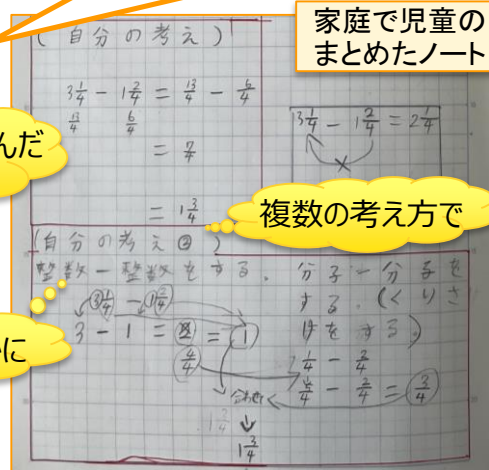
ノートは授業と同じように



前の時間で学んだ考えを使って

図や言葉も豊かに

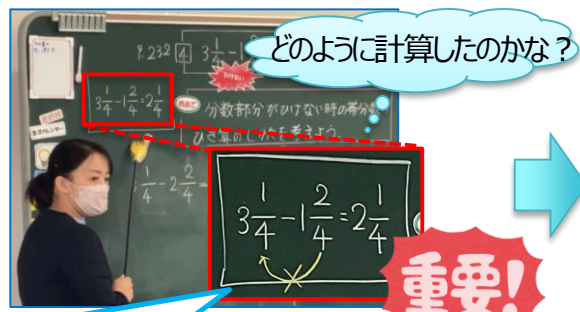
時間を自由に使って、ノートにじっくり考えをまとめる



家庭で児童のまとめたノート

複数の考え方で

## 【事例におけるICT活用場面②】



- 家庭学習で見られた友達の間違った考えも全体で共有



- 難しい考え方はみんなで協力して分かるまで説明

3から4/4をかりてきて...

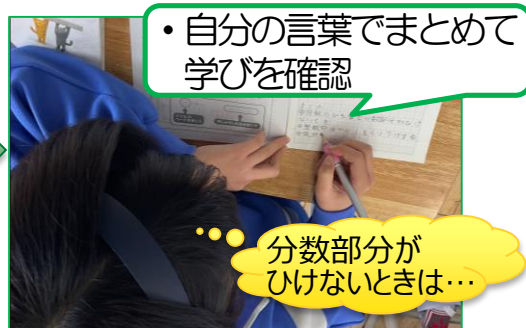
- 家庭学習のノートのデータを有効に活用して考えを広げ、深める

3からくり下げをして...

〇〇さんはこう書いてたよ

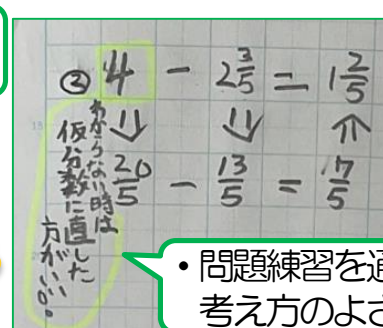


- 友達の考えを使って説明



- 自分の言葉でまとめて学びを確認

分数部分がひけないときは...



- 問題練習を通じて考え方のよさを実感

家庭学習では、分数部分が引けない帯分数の計算方法を考えさせた。前時の計算との違いを捉え、問題意識を明確にしてから問題を解決できるよう、教師がデジタル教科書に印をつけながら登場人物のつぶやきや考えを読み上げた動画を配信した。

また、家庭学習でまとめたノートは、登校後、回収して画像に収め、児童の学習状況や良い考え、誤った考えなどを把握した上で授業に臨んだ。

本時の授業では、個人追究を終えているため、前時の復習や問題・めあての確認をスムーズに行い、考えを交流する活動に重点化できた。事前にデータ化している「分数部分を逆に引いてしまう」考えを全体で共有したことで、間違えた児童の授業への参画意識を高めることができた。また、「引かれる数の整数部分の1を分数に直す」考え方は、複数の児童が繰り返し、様々な言葉を駆使して説明したり、実際にその考えで計算したりすることで、確かな理解につなげていた。まとめや問題練習の際も児童のアウトプットが充実し、考えを深める様子が見られた。

【活用したソフトや機能】

- 動画教材
- カメラ機能
- デジタル教科書
- 大型提示装置